

令和7年度

第9回

実装科学セミナー

演者：宮本恵宏 先生

(国立循環器病研究センター)

演題：循環器疾患の実装科学研究

座長：竹川弘毅 先生

参加費
無料

2026年2月26日(木)

16:00 ▶ 17:00

Web会議システム (Zoom ミーティング)

申込締切 2026年2月26日(木) 17:00

(セミナー終了まで)

✓ [講師プロフィール]

京都大学医学部を卒業し、京都大学大学院医学研究科で学位取得。2000年国立循環器病センターに入職し現職。専門は、高血圧、代謝内分泌、循環器病予防、疫学。

✓ [セミナー要旨]

1970年代に始まる臨床疫学はEBMを誕生させ、EBMに基づくガイドライン医療につながり、RWDの時代を迎えてエビデンスプラクティスギャップが課題となっています。その課題に取り組む実装科学の循環器病領域における期待をお話したいと思います。

お申込みはこちら

<https://forms.office.com/r/zFEfXr5WE1>

主催：国立がん研究センター がん対策研究所 行動科学研究部
N-EQUITY (健康格差是正のための実装科学ナショナルセンター・コンソーシアム)

共催：保健医療福祉における普及と実装科学研究会 (RADISH)
国立がん研究センター がん対策研究所 サバイバーシップ研究部
SaQRA (日本がんサバイバーシップ研究グループ)
東京慈恵会医科大学 がんサバイバーシップ・デジタル医療学講座



問合せ先：国立がん研究センター がん対策研究所 行動科学研究部 長尾・小田原 impsci-sem@ml.res.ncc.go.jp